

学 務 課

1 就学事務

予算科目(款・項・目) 50・05・10 [決算書317ページ]

学校教育法及び学校教育法施行令等に基づき、子どもたちが健やかな学校生活を過ごすことができるよう、調布市に在住する児童・生徒の学齢簿を管理するとともに、所管する公立小・中学校の学級編制等を行うもの

(1) 児童・生徒・学級数(平成30年5月1日現在)

ア 小学校

(単位:人)

学校名	学級種別	区分	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	合計
第一	通常	児童数	100	97	102	109	99	90	597
		学級数	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	18学級
	知障	児童数	2	4	2	5	5	5	23
		学級数							
	言語 (通級)	児童数	5	17	14	11	5	5	57
		学級数							
難聴 (通級)	児童数	0	3	1	0	6	1	11	
	学級数								1学級
第二	通常	児童数	80	53	57	65	72	41	368
		学級数	3学級	2学級	2学級	2学級	2学級	2学級	13学級
第三	通常	児童数	80	84	105	103	94	107	573
		学級数	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	18学級
八雲台	通常	児童数	80	72	71	80	67	75	445
		学級数	3学級	3学級	2学級	2学級	2学級	2学級	14学級
	知障	児童数	3	9	6	3	5	8	34
富士見台	通常	児童数	72	53	68	78	61	64	396
		学級数	3学級	2学級	2学級	2学級	2学級	2学級	13学級
	知障	児童数	4	0	3	3	2	5	17
滝坂	通常	児童数	63	78	69	47	69	49	375
		学級数	2学級	3学級	2学級	2学級	2学級	2学級	13学級
	知障	児童数	2	2	3	5	3	1	16
深大寺	通常	児童数	88	91	89	101	97	98	564
		学級数	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	3学級	18学級
上ノ原	通常	児童数	172	164	196	148	162	172	1,014
		学級数	5学級	5学級	5学級	4学級	5学級	5学級	29学級
石原	通常	児童数	69	73	75	71	61	79	428
		学級数	2学級	3学級	2学級	2学級	2学級	2学級	13学級
若葉	通常	児童数	127	132	119	106	100	96	680
		学級数	4学級	4学級	3学級	3学級	3学級	3学級	20学級
緑ヶ丘	通常	児童数	63	68	54	59	58	55	357
		学級数	2学級	2学級	2学級	2学級	2学級	2学級	12学級
染地	通常	児童数	38	27	25	36	34	28	188
		学級数	2学級	1学級	1学級	1学級	1学級	1学級	7学級
	知障	児童数	3	6	1	3	4	4	21
北ノ台	通常	児童数	138	150	129	139	138	126	820
		学級数	4学級	5学級	4学級	4学級	4学級	4学級	25学級
多摩川	通常	児童数	125	128	106	115	141	115	730
		学級数	4学級	4学級	3学級	3学級	4学級	3学級	21学級

	知 障	児童数	0	0	3	3	1	1	8
		学級数							1 学級
杉 森	通 常	児童数	110	120	106	134	122	104	696
		学級数	4 学級	4 学級	3 学級	4 学級	4 学級	3 学級	22 学級
飛田給	通 常	児童数	84	73	72	68	82	68	447
		学級数	3 学級	3 学級	2 学級	2 学級	3 学級	2 学級	15 学級
柏 野	通 常	児童数	98	95	92	97	104	93	579
		学級数	3 学級	3 学級	3 学級	3 学級	3 学級	3 学級	18 学級
国 領	通 常	児童数	59	66	85	64	78	70	422
		学級数	2 学級	2 学級	3 学級	2 学級	2 学級	2 学級	13 学級
布 田	通 常	児童数	73	70	80	73	88	77	461
		学級数	3 学級	2 学級	3 学級	2 学級	3 学級	2 学級	15 学級
調 和	通 常	児童数	113	98	130	129	102	100	672
		学級数	4 学級	3 学級	4 学級	4 学級	3 学級	3 学級	21 学級
通常の学級計		児童数	1,832	1,792	1,830	1,822	1,829	1,707	10,812
		学級数	62 学級	60 学級	55 学級	53 学級	56 学級	52 学級	338 学級
特別支援学級計 (知障)		児童数	14	21	18	22	20	24	119
		学級数							17 学級
合 計		児童数	1,846	1,813	1,848	1,844	1,849	1,731	10,931
		学級数							359 学級

イ 中学校

(単位：人)

学校名	学級種別	区分	1 学年	2 学年	3 学年	合計
調 布	通 常	生徒数	182	183	181	546
		学級数	6 学級	5 学級	5 学級	16 学級
	知 障	生徒数	13	10	7	30
		学級数				4 学級
神 代	通 常	生徒数	264	247	252	763
		学級数	8 学級	7 学級	7 学級	22 学級
	知 障	生徒数	4	4	7	15
		学級数				2 学級
第 三	通 常	生徒数	216	221	223	660
		学級数	7 学級	6 学級	6 学級	19 学級
	知 障	生徒数	8	2	8	18
		学級数				3 学級
第 四	通 常	生徒数	106	122	133	361
		学級数	4 学級	4 学級	4 学級	12 学級
第 五	通 常	生徒数	210	222	255	687
		学級数	6 学級	6 学級	7 学級	19 学級
第 六	通 常	生徒数	103	100	125	328
		学級数	3 学級	3 学級	4 学級	10 学級
	情 緒 (通級)	生徒数	21	14	8	43
		学級数				5 学級
第 七	通 常	生徒数	145	99	102	346
		学級数	5 学級	3 学級	3 学級	11 学級
	不登校 特例校 分教室	生徒数	3	3	12	18
		学級数	1 学級	1 学級	1 学級	3 学級
第 八	通 常	生徒数	61	90	83	234
		学級数	2 学級	3 学級	3 学級	8 学級
通常の学級計 (不登校特例校分教室を含む。)		生徒数	1,290	1,287	1,366	3,943
		学級数	42 学級	38 学級	40 学級	120 学級

特別支援学級計 (知障)	生徒数	25	16	22	63
	学級数				9 学級
合 計	生徒数	1,315	1,303	1,388	4,006
	学級数				134 学級

※ 知障 知的障害の特別支援学級（固定）

言語（通級） 言語障害の通級指導学級

難聴（通級） 難聴障害の通級指導学級

情緒（通級） 情緒障害の通級指導学級（中学校）

表の特別支援学級計は、知的障害の特別支援学級（固定）のみ。

(2) 中学校学校選択制

申請年度	28	29	30
入学年度	29	30	31
選択希望票当初提出者数(人)	199	194	206

(3) 中学校卒業生の年度別進路状況

(単位：人)

年度	28	29	30
高校進学者	1,323	1,411	1,364
就職者	3	1	3
就職進学者	0	0	0
無業者	4	5	9
その他	3	11	14
卒業生総数	1,333	1,428	1,390

(4) 高校進学者（就職進学者を含む。）の内訳

(単位：人)

年度	28	29	30
公 立	756	764	751
国 立	3	6	1
私 立	564	641	612

2 通学路の安全確保の推進 予算科目(款・項・目) 50・05・10 [決算書317ページ]

市立小学校が指定する通学路において、児童が安心して登下校できるよう安全確保の対策を実施するもの

(1) 通学路を撮影する防犯カメラの設置

学校と地域等が連携して行う登下校時の見守り活動を補完し、市立小学校が実施する通学路の安全対策に資することを目的として、平成27年度から通学路を撮影する防犯カメラの設置を開始した。

平成30年度は、市立小学校全20校の通学路（公道）上の電柱に40台（各校2台）設置した。（既設置台数合計100台）

(2) 合同点検の実施

学校・教育委員会・警察・道路管理者等とともに市立小学校の通学路の安全点検を実施し、可能な安全対策を行った。

年度	28	29	30
実施校数	6	7	7
実施箇所数	23	24	22

3 食物アレルギー対策

予算科目(款・項・目) 50・05・10 [決算書317ページ]

調布市立学校で発生した食物アレルギーに起因する児童死亡事故を踏まえ、このような事故を二度と起こさないための対策を進めるもの

(1) 慈恵第三病院アナフィラキシー対応ホットラインの運用

児童・生徒のアレルギー症状発症時に対応するため、救急搬送の受入れ及びアレルギー症状の判断等に係る相談を行うことを目的として、平成25年8月20日に東京慈恵会医科大学附属第三病院及び狛江市と覚書を締結し、同年9月2日から運用を開始した。

平成30年度は、市立小・中学校28校を含む市内の子ども・福祉関連236施設(病院からの調査に基づく平成30年4月時点の対象施設数)を対象として、ホットラインを運用した。

(2) 教育委員会食物アレルギー事故再発防止に向けた取組方針及び市立学校食物アレルギー対応マニュアル等に基づく個別対策

ア 市立学校食物アレルギー対応マニュアル及び様式・資料集を改訂

(ア) 統一で使用しない食材の拡充(そば・ピーナッツに一部の種実類(アーモンド、カシューナッツ、くるみ、けし等10種)を追加)、「おかわり禁止ルール」の継続

(イ) 食物アレルギー対応児童の書類の更新と面談時期の早期化

イ 完全除去を基本とする除去対応の実施

ウ 食物アレルギー対応用書類(食物アレルギー対応献立表・対応カード、緊急時個別対応カード等)の統一使用の継続

エ 小学校での色分けトレイ・食器の使用継続及び改善

(ア) 食物アレルギー対応児童は、専用の色分けトレイを常に使用させた。

使用禁止食材や給食で使用しない生食食材(非加熱の魚介類・生卵)が原因食物である児童は、ブルトレイ、その他の食物アレルギー対応児童は、ピンクトレイを使用させた。

(イ) 食物アレルギー対応がある料理は、縁にオレンジ色のラインが入った食器に盛り付けた。

オ 調布市医師会との連携

(ア) 調布市医師会との連携の下、適切な対応の前提となる管理指導表の把握に向け、現状分析や課題整理のために「調布市食物アレルギー医療・教育連携会議」を2回開催した。

(イ) 現在の症状等の再確認や、より適切な対応に関する相談・指導のため、セカンドオピニオンとして、医師会指定医療機関の受診を勧める取組を継続した。

カ 各校における食物アレルギー対応委員会を実施した。

キ 校内研修・訓練の統一的な必須事項を掲載した「食物アレルギーに関する研修・訓練の実施について」を改訂し、配布した。

ク 緊急時の連絡手段を確保・維持した(緊急対応用携帯電話の全校配備)。

ケ 正しい知識や技術の習得に向けた教職員等への研修を実施した。

(ア) エピペン投与シミュレーション研修(東京慈恵会医科大学附属第三病院協力)

平成30年4月16日実施、214人参加

(イ) 学校管理職等研修会(指導室実施)に、講師を派遣した。

(ウ) 各校における校内研修に講師を派遣した。

コ 小学校の食物アレルギーに関わる指導において、統一した指導内容例を示す「食物アレルギー

ギーに関する指導の充実「指導資料」の検証及び改訂を支援した。（指導室作成・配布）

サ 継続的な検証・検討

校長，副校長，担任教諭，栄養士，養護教諭等で構成する「食に関する検討委員会（平成26年度指導室設置）」が5回開催され，児童への食に関する指導や食物アレルギーに関する校内研修・訓練の実施等の検討が行なわれた。

同検討委員会では，食に関する指導や食物アレルギー対応に関する検討を進めるため，学校の実態を踏まえ各委員による意見交換を行い，必要に応じて，アドバイザーとして，東京都立小児総合医療センター医師や大学講師（元国立病院機構相模原病院アレルギー疾患部管理栄養士）に助言をもらった。

4 奨学助成金の支給事務 予算科目（款・項・目）50・05・10 [決算書319ページ]

中学校卒業時に就学援助を受けていた準要保護世帯員で，高等学校等に進学した人に対して，学資の一助とするため，一時金として助成するもの

奨学助成金の支給状況

年度	28	29	30
1人当たり支給金額（円）	20,000	20,000	20,000
支給人数（人）	185	166	155
支給総額（円）	3,700,000	3,320,000	3,100,000

5 夏季施設の実施 予算科目（款・項・目）50・05・20 [決算書329ページ]

第6学年の児童を対象として，夏休み期間中に集団での生活訓練や体力の向上に資するため，臨海学園を実施するもの

本事業は，次年度から日光移動教室に事業変更となり，本年度が最終年度となることから，民宿事業者の長年にわたる協力を感謝の意を表すため，平成30年8月4日に閉園式を行った。

夏季施設実施状況

区分	実施時期	参加小学校数	参加児童数	参加率
岩井臨海学園	平成30年7月21日～同年8月4日	20校	1,699人	97.9%

6 就学援助費の支給事務 予算科目（款・項・目）50・10・10 [決算書335ページ]

予算科目（款・項・目）50・15・10 [決算書347ページ]

学校教育法等に基づき，就学援助費を支給することにより，経済的理由により就学させることが困難な児童・生徒の保護者に対して援助し，義務教育の円滑な遂行を図るもの

また，「特別支援学校への就学奨励に関する法律」の趣旨に基づき，就学奨励費を支給することにより，小・中学校特別支援学級への就学の特殊事情を考慮し，その就学に係る保護者の経済的負担を軽減し特別支援教育の普及奨励を図るために援助するもの

(1) 就学援助費の支給

区分	支給額(決算) (円)	支給対象児童生徒数（人）		
		要保護	準要保護	計
小学校	81,772,073	53	1,068	1,121
中学校	59,418,715	33	519	552
合計	141,190,788	86	1,587	1,673

※ 支給対象者は，公立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者で，生活保護法による教

育扶助受給者（要保護）及びそれに準ずる程度に生活が困窮していると認められる者（準要保護）

※ 新入学準備金の支給額及び支給人数を含む。

ア 新入学準備金の支給

来年度小学校又は中学校に入学予定の児童の保護者で準要保護者に対し、新入学準備金を入学前に支給した。

区 分	支給対象	1人当たりの支給金額(円)	支給人数(人)	支給総額(円)
小 学 校 新入学準備金	小学校就学予定者の準要保護者	43,600	119	5,188,400
中 学 校 新入学準備金	小学校第6学年の児童の準要保護者	50,900	174	8,856,600

(2) 特別支援教育就学奨励費の支給

区 分	支給額(決算) (円)	支給対象児童生徒数(人)
小 学 校	2,646,079	114
中 学 校	2,046,969	45
合 計	4,693,048	159

※ 支給対象者は、調布市立小・中学校の特別支援学級に通学する児童・生徒の保護者

7 災害共済給付

予算科目(款・項・目) 50・10・10 [決算書335ページ]

予算科目(款・項・目) 50・15・10 [決算書347ページ]

日本スポーツ振興センターとの契約(災害共済給付契約)により、学校の管理下における事故に対する医療費等の給付を行うため、保険掛金の負担を行うもの

日本スポーツ振興センターの示す基準に沿って算出した掛金を全額公費負担し、学校管理下の事故等で医療機関を受診した保護者は、学校を通じて給付請求を行っている。

(単位:人)

区 分	児童・生徒数	追加加入者数	掛金の対象人数
小 学 校	10,931	79	11,010
中 学 校	4,006	11	4,017
合 計	14,937	90	15,027

※ 児童・生徒数は、平成30年5月1日現在の人数

※ 追加加入者数は、平成29年5月2日以降、前年度途中で他地区から転入した人数

8 学校保健

予算科目(款・項・目) 50・10・15 [決算書337ページ]

予算科目(款・項・目) 50・15・15 [決算書349ページ]

学校保健安全法に基づき、児童・生徒の疾病の早期発見と健康管理に資するため、各種検査・検診を実施するもの

(単位:人)

検査・検診名		実施者数		対象学年	
		小学校	中学校	小学校	中学校
結核検査	ツベルクリン反応検査	0	0	特に指導のあった児童・生徒	
	レントゲン撮影	18	3		
心臓病検診	第1次検診(心音・心電図検査)	1,895	1,327	1学年ほか	

	第2次検診（専門医検診）	60	61		
脊柱側弯検診	第1次検診（モアレ撮影）	1,914	1,383	5学年ほか	2学年ほか
	第2次検診（直接X線撮影）	21	94		
小児生活習慣病予防健診	血液検査・血圧測定	1,119	741	4学年	1学年ほか
腎臓病検診	第1次検査（尿検査）	10,909	3,952	全学年	
	第2次検査（尿検査）	307	290		
	第3次検査（専門医検診）	84	69		

9 放射性物質の測定

予算科目（款・項・目）50・10・15〔決算書337ページ〕

予算科目（款・項・目）50・10・15〔決算書349ページ〕

平成23年3月11日に発生した東日本大震災による福島第一原子力発電所事故が起きて以降、保護者の不安を少しでも解消するため、学校プール水と学校給食食材について放射性物質の測定及び主な学校給食食材の産地調査を行い、結果を保護者等に情報提供するもの

測定及び調査の結果は、市ホームページ等を使用し公表した。

(1) 学校プール水の放射性物質の測定

ア 実施回数 調布市立小学校19校・中学校7校について、各1回実施した。

（調和小学校は屋内プールのため、また、第八中学校は7月下旬でプール授業が終了したため、検体採取の対象外とした。）

イ 測定結果 全ての実施校のプール水で、不検出だった。

(2) 学校給食食材の放射性物質の測定

ア 実施回数 小・中学校及び市内保育園で使用する給食食材について延べ5回

イ 測定結果 国の放射性セシウムの基準値を超える数値は、測定されなかった。

(3) 主な学校給食食材の産地調査

毎月調査し、翌月公表

10 学校給食

予算科目（款・項・目）50・10・15〔決算書337ページ〕

予算科目（款・項・目）50・15・15〔決算書349ページ〕

学校給食法及び国の学校給食摂取基準に基づいた学校給食を実施するもの

中学校においては、全校において、学期ごとの前払による申込みをした希望者に対して、小学校で調理した給食を中学校へ配送し、提供する親子調理方式により給食を提供している。

(1) 学校給食費(保護者の実質負担額と学校給食補助金)の推移

(単位：円)

改定年度	保護者の実質負担額（補助金を含まない。）			学校給食補助金			
	小学校給食費			中学校給食費		ミルク給食補助金	給食補助金(月額)
	低学年(月額)	中学年(月額)	高学年(月額)	ミルク給食(月額)	完全給食(1食当たり)		
2	3,100	3,300	3,450	440	/	牛乳 3円/本	/
4	3,300	3,500	3,700				
8	3,500	3,700	3,900				

12	3,800	4,000	4,200	530		
14						
17	3,900	4,100	4,300		310	
18						
21	4,100	4,300	4,500		320	200
22						200
25						(3枚目食器導入校) 100
28	4,450	4,650	4,850		340	100

※ 平成30年度から、各学校の実喫食回数に応じて、3月分の給食費を調整した。

(2) 1日の給食数（給食数には、児童及び生徒の食数のほか、教職員の食数を含む。）

ア 小学校（20校） 11,906食

イ 中学校（8校） 4,222食（生徒の給食申込み率 平均約95.64%）

11 中学校給食配送等業務委託 予算科目(款・項・目) 50・10・15 [決算書339ページ]

小学校で調理した給食を、小学校の給食室から中学校の教室前まで配送する業務について、民間事業者へ委託するもの（全校で実施）

配送等業務委託料の推移（単位：円）

年 度	委託料
28	77,077,980
29	79,848,720
30	78,408,324

12 学校給食調理業務等委託 予算科目(款・項・目) 50・10・15 [決算書339ページ]

調理業務、施設・設備の清掃業務等について、民間事業者へ委託するもの

調理業務等委託料の推移

(単位：円)

年 度	実 施 校	委託料
28	深大寺小学校（神代中学校） 多摩川小学校・富士見台小学校 石原小学校（調布中学校） 若葉小学校（第四中学校） 染地小学校（第三中学校） 柏野小学校（第七中学校） 国領小学校（第六中学校） 緑ヶ丘小学校（第八中学校） 布田小学校（第五中学校）	316,572,017
29	深大寺小学校（神代中学校） 多摩川小学校・富士見台小学校 石原小学校（調布中学校） 若葉小学校（第四中学校） 染地小学校（第三中学校） 柏野小学校（第七中学校） 国領小学校（第六中学校） 緑ヶ丘小学校（第八中学校） 布田小学校（第五中学校）	326,110,217

30	深大寺小学校（神代中学校） 多摩川小学校・富士見台小学校 石原小学校（調布中学校） 若葉小学校（第四中学校） 染地小学校（第三中学校） 柏野小学校（第七中学校） 国領小学校（第六中学校） 緑ヶ丘小学校（第八中学校） 布田小学校（第五中学校） 上ノ原小学校	355,571,159
----	--	-------------

13 食育

予算科目（款・項・目）50・10・15 [決算書339ページ]

国の食育推進基本計画に基づき、児童・生徒の心身の健康増進や豊かな人間形成を図るための食育推進事業を行うもの

(1) 食育講演会 「NHK『きょうの料理』61年のヒ・ミ・ツ♪～食卓を楽しくするために～」

主催：調布市・調布市教育委員会

- ア 実施日 平成30年6月23日
- イ 場 所 調布市文化会館たづくり 大会議場
- ウ 対 象 市内在住・在勤・在学の小学生以上の人
- エ 参加者 149人
- オ 講演者 後藤 繁榮 氏（NHKきょうの料理担当アナウンサー）

(2) 親子料理教室「野菜たっぷり！和食ごはん」

- ア 実施日 平成30年7月30日から同8月2日まで（全4回）
- イ 場 所 調布市文化会館たづくり 調理室および談話室
- ウ 対 象 市内在住・在学の小学3年生から小学6年生までの児童と保護者
- エ 参加者 1日目（親子12人）・2日目（親子16人）・3日目（親子14人）・
4日目（親子14人） 計56人
- オ 講 師 多摩府中保健所職員，文化生涯学習課（木島平村）職員，学務課栄養士，
市立小・中学校栄養士，調理員

(3) 文部科学省「早寝早起き朝ごはん」国民運動リーフレット

- ア 対 象 市立小学校 1年生
- イ 配布数 1,917部